

お仕事をお探しの方必見！

ハロートレーニング (職業訓練) 説明会

職業訓練校の担当者に直接内容を聞け、質問もできる
絶好のチャンスです！

内容

★雇用保険を受給中の方は求職活動の1回にカウントされます。

訓練コース

実践力アップ！パソコン就職科

訓練校名

さくらビジネス専門学校
春日井市神領町2丁目24番19号

訓練内容

生成AI・ChatGPTを使えるようになります。チラシ、ポスター、名刺、簡単なホームページ等が作れるようになります。(生成AI・Canvaを使用)
ワード・エクセルの資格取得をめざします。

募集期間

令和7年7月3日～令和7年7月28日

訓練期間

令和7年9月2日～令和7年11月27日



日時

2025年 **7月18日(金)**
14:00～15:00

場所

ハローワーク多治見
2階会議室

定員

10名(申し込み順)

申込方法

窓口又は電話でお申し込みください。

締切

2025年7月17日(木)

募集チラシ

こちらのQRコード
から募集案内ページ
に飛びます

ハロートレーニング(公共職業訓練)
愛知県雇用セーフティネット対策訓練
受講生募集
2025年9月開講
募集期間 7月3日(金)～7月28日(日)
早期開講・キャリアアップを目指すあなたをサポートします！
入校選考日: 8/19(火)
受講料 **無料**
3か月コース
- 3か月コース-9/2(木)-11/27(木)
- 6か月コース-9/2(木)-1/29(木)
- オンラインコース-9/2(木)-1/21(金)
日本語で学ぶ外国人対応英語訓練 ※無償授業料
- 6か月コース-9/2(木)-2/27(金)



→
冊子の
P15に
掲載

※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

ハローワーク多治見(多治見公共職業安定所) 訓練担当 ☎0572-22-3384

ハロートレーニングを上手に活用して 就職やスキルアップにつなげよう！

Q ハロートレーニングって何？

A ハロートレーニング（公的職業訓練）とは、雇用保険（失業保険）を受給している求職者を主な対象とする「公共職業訓練」と、雇用保険を受給できない求職者を主な対象とする「求職者支援訓練」の総称です。キャリアアップや希望する就職を実現するために、必要な職業スキルや知識を習得することができる公的な制度です。

Q どのような人が受講できるの？

A 働こうとする方、働く方すべてが対象です。これから就職を目指す方であれば、失業中の方だけでなく、働きたいのにキャリアが少ない方等、状況は問いません。ハローワークでは、ご本人のご希望を踏まえつつ、就職可能性を広げるためにどのような職業能力開発を図るべきかという観点で職業相談を行った上で、公的職業訓練への受講あっせんを行っています。

Q 受講費用はどれくらいかかるの？

A 公的な制度のため、受講料は基本的に無料です。

※ 一部テキスト代等は自己負担となります。

Q 訓練分野（コース）にはどのようなものがある？

A 事務系をはじめとして、IT、建設・製造、サービス、介護、デザイン、理美容に至るまで多種多様な訓練分野を網羅しており、住宅リフォーム、OAシステム開発、Web設計、3DCAD等の昨今の時代のニーズに即したコースや第一種電気工事士、宅地建物取引主任者、介護職員初任者研修等の資格取得をめざすコースもあります。また、ハロートレーニングの訓練コースはホームページより検索できます。

Q どこで受講できるの？

A 公共職業訓練の場合は、国（独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構のポリテクセンター、ポリテクカレッジおよび障害者職業能力開発校）、都道府県（職業能力開発校および障害者職業能力開発校）、民間教育訓練機関等（都道府県からの委託）が、求職者支援訓練の場合は、民間教育訓練機関等（訓練コースごとに厚生労働大臣が認定）が実施しています。

Q どれくらいの方が就職しているの？

A 離職者向けの公共職業訓練では、約8割の方が就職しています。

Q 訓練期間中の生活費はどうすればいい？

A 雇用保険（失業保険）を受給できる方は、訓練受講中の手当を受給することができ、雇用保険を受給できない方には、一定の要件を満たせば、訓練受講中の生活費等が支給される制度があります。また、訓練施設に通うための交通費もあわせて支給される場合があります（上限あり）。詳しくはハローワークにご相談ください。

Q ハロートレーニングを受講して就職するメリットは？

A 「やりたい仕事はあるが経験やスキルがない」「入社後すぐに役に立つ専門的・実践的なスキルを身につけたい」などという方には訓練の受講は非常に効果的です。また、訓練受講中でもハローワークや、訓練施設で就職相談を受けることもできます。「急がば学べ」とのキャッチフレーズにもあるとおり、少し時間がかかっても訓練を受講してから就職するメリットは大いにあります。